

抗議文

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン 閣下

貴国がウクライナへの侵略に踏み切り核兵器の使用を示唆した、一連の行為について、非核平和宣言都市として、吹田市民を代表し、ここに厳重に抗議します。

この行為は、「世界中の誰にも二度と同じ体験をさせてはならない」と懸命に訴えてきた被爆者の切なる思いを踏みにじるものであり、強い憤りを感じています。

今年1月に貴国を含む核保有5か国が発出した共同声明の中で、「核戦争に勝者はなく、決して核戦争をしてはならない」と世界に発信した矢先の発言であり、核兵器のない世界の実現に向け努力を続ける国際社会を大いに失望させる行為と言わざるを得ません。

地球上に、広島、長崎に続く、第三の戦争被爆地を生むことは絶対にあってはなりません。

人々の尊い命と平和な暮らしを理不尽に奪う侵略行為を直ちに中止し、平和的解決への道を探ることを強く求めます。

2022年3月1日

日本非核宣言自治体協議会会員
平和首長会議加盟都市
日本国 大阪府
吹田市長 後 藤 圭 二